

第 7 6 回国民体育大会 県民運動基本方針

第 7 6 回国民体育大会（以下「大会」という。）における県民運動は、県民の皆さんが郷土の一体感を感じるとともに、幅広く豊かな交流が育まれるよう、一人ひとりが自ら参加し、みんなで支え合い、来訪者を温かく迎える大会の実現を目指して展開する。

また、大会の開催を契機に、県内でスポーツの持つ様々な価値が発揮され、人々が夢と感動を覚え、人づくり、地域づくりにつながるよう、多様な県民運動の機会創出に努め、活力に満ちた元気な三重づくりを目的とする。

- 1 県民運動は、県民一人ひとりが、自発的、積極的に取り組むことを基本とする。
その実施にあたっては、県、市町、関係機関・団体、企業、NPO、ボランティア等は、相互に緊密な連携と協力のもと、それぞれが創意工夫を凝らして、多様な機会を創出し、県民力を結集できる仕組みづくりに努める。
- 2 来訪者と県民との交流の輪を育むことで、内外に三重の魅力を発信する。
また、県民運動を通じて地域社会の一体感を深め、郷土愛を育み、人と人、地域と地域の絆づくりを目指す。
- 3 大会の中で県民が、スポーツの持つ価値や意義が実感できるよう、スポーツを「する」「みる」「支える」といった様々な県民運動に取り組むものとする。
また、大会後においても、県民がその関心や適性に応じ、日常の中で生涯にわたってスポーツに親しむようになることを目指す。